

# ウミガメ放流式

平成29年8月27日（日） 春野漁港にて

春野西小学校の4年生が、小学校でふ化したアカウミガメ  
36匹を放流しました。



▼校長先生のお話のあと、4年生と保護者のみなさんで海岸清掃をしてくださいました。



▼砂浜に打ち上げられた流木に混じっているペットボトルやビニールなどのゴミを集めます。  
短い時間だったのにもかかわらずたくさんのゴミが集まりました。

▼清掃のあとはみんなでふるさと(いのちのバトン)を歌います。





▼ ウミガメ保護活動をしている、春野の自然を守る会の熊沢佳範さんより



「子ガメを持つ時は、このように脇を優しく持ってください。

子ガメが大きくなってこの海岸に帰って来る時、砂浜がないと卵が産めませんね。  
そんなことがないように、君たちにはこの砂浜を守ってもらいたいと思っています。」

▼いよいよ、子ガメを放流します







子ガメは元気よく海に向かいます。「頑張れ～」と声を出して応援しました。







最後の1匹が海へ泳ぎだすまで、全員で見守りました。

ウミガメ保護活動を通して体験したことは、心に残るものになりました。  
引き続きウミガメ学習やお世話を頑張ってください。

春野西小学校4年生のみなさん、放流式お疲れ様でした。